国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Press Release

令和４年４月２２日
東北地方整備局港湾空港部
福島県土木部港湾課

第２回相馬港復旧検討会を開催します

相馬港では、３月１６日に発生した福島県沖を震源とする震度６強の地震により、岸壁など港湾施設においてひび割れや段差等が発生し、利用不可になるなど、大きな被害に見舞われましたが、港湾関係者の協力のもと４月１９日までに、計画された応急復旧工事の全てが完了しております。

国土交通省東北地方整備局、福島県では、今後の本格的な復旧の早期実現向け、行政機関や専門家などからなる「相馬港復旧検討会」を設置し、検討を進めています。

今般、「第２回相馬港復旧検討会」を下記のとおり開催することとしましたのでお知らせいたします。

記

１．日　時　　令和４年４月２６日（火）　１３：００～１５：００（予定）
２．場　所　　仙台合同庁舎Ｂ棟　９Ｆ　東北地方整備局会議室（web 併用）
　　（仙台市青葉区本町３－３－１）
３．議　題　　被災メカニズム及び復旧方針　　など
４．構成員名簿　　別紙のとおり

以上

＜取材について＞
・検討会は非公開で行いますが、報道関係者のみ冒頭（議事開始前）のみ傍聴及び撮影が可能です。
・取材（Web 取材を含む）を希望される方は、別添「取材登録書」に必要事項をご記入のうえ、
　令和４年４月２５日（月）１２時 までに以下メールアドレスあてにお申し込みください。
　【申込メールアドレス　pa.thr-i-kyoku●mlit.go.jp　】　※●を＠に変えてください
・取材の際は、新型コロナウイルス感染症予防対策のため、各自にてマスクをご準備のうえ、お越し下さい。
　マスクの着用、消毒（会場にて準備）等にご協力をいただけない場合は、入場をお断りする場合がございます。
・本検討会の議事概要は、後日、東北地方整備局港湾空港部のホームページにて公開する予定です。

〈発表記者会〉宮城県政記者会、福島県政記者クラブ、東北電力記者会、東北専門記者会

【問い合わせ先】
東北地方整備局　港湾空港企画官　邊見　充（内線 6215）
　住　所：仙台市青葉区本町 3-3-1　仙台合同庁舎 B 棟
　電　話：022-716-0001（代表）
福島県土木部港湾課　主幹　森藤　秀寿（内線 3622）
　住　所：福島市杉妻町 2-16
　電　話：024-521-7498（直通）

別　紙

相馬港復旧検討会　構成員名簿

所　　属	役　　職	氏　　名
国土交通省東北地方整備局	港湾空港部長	木本　仁
	小名浜港湾事務所長	榊原　基生
	仙台港湾空港技術調査事務所長	佐々木　均
福島県土木部	港湾課長	宍戸　勤
	相馬港湾建設事務所長	秋山　嘉文
国土交通省国土技術政策総合研究所	港湾研究部	宮田　正史
	港湾施設研究室長	竹信　正寛
国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所港湾空港技術研究所	地震防災研究領域長	野津　厚
	地震防災研究領域耐震構造研究グループ長	小濱　英司
	地盤研究領域長	森川　嘉之
	地盤研究領域動土質研究グループ長	佐々　真志
	地盤研究領域基礎工研究グループ長	水谷　崇亮

一般社団法人日本埋立浚渫協会	東北支部長	谷川　純一
一般社団法人港湾技術コンサルタンツ協会		若崎　正光 柴田　大介

事務局

東北地方整備局	港湾空港整備・補償課	藤田　純逸
福島県	土木部港湾課	森藤　秀寿

別　添

「第２回　相馬港復旧検討会」取材登録書

返信先　東北地方整備局港湾空港部　　港湾空港・整備補償課
工藤、百澤　あて

申込メールアドレス　pa.thr-i-kyoku●mlit.go.jp

※●を@に変えてください

お名前	
ご所属（会社名）	
ご連絡先（ＴＥＬ）	
ご連絡先（メールアドレス）	
取材方法	現地　　Ｗｅｂ

（注意事項）

・本検討会は非公開で行いますが、会議の冒頭（議事開始前まで）のみ傍聴及び撮影が可能です。（Ｗｅｂの場合も同じタイミングで接続を解除いたします。）

・令和４年４月２５日（月）１２時までにメールにてお申し込み下さい。

・申込受領後、事務局より確認のメールを送付いたします。